

伸ばそう！子どもの学力

三島市教育委員会 平成 30 年 12 月発行

全国学力・学習状況調査は、子どもたちの学力や学習・生活状況を把握し、今後の教育活動に役立てていくために、実施されています。平成 30 年度の三島市の調査結果を分析し、三島の子どもたちのよさや今後伸ばしていきたいところをリーフレットにまとめました。

子どもたちの学力を伸ばしていくためには、学校と家庭が連携して子どもたちの学びを支えることが大切です。学校では、調査結果を活用し授業改善に取り組んでいきますので、各家庭でも、このリーフレットを参考にしていきたいと思えます。

調査の概要

【調査日】平成 30 年 4 月 17 日（火）

【調査対象】小学校 6 年生，中学校 3 年生

【調査内容】○教科に関する調査（国語，算数・数学，理科）

A 問題：主として「知識」に関する問題 B 問題：主として「活用」に関する問題

○生活習慣や学習習慣に関する質問紙調査

※調査問題につきましては、国立教育政策研究所ホームページ（URL：http://www.nier.go.jp/）から確認することができます。

三島の子どもたちのこんなところがすてき！

- 人の役に立つ人間になりたいと思っている。
- 家の人と学校での出来事について話をしている。
- 学校のきまりを守っている。
- テレビやインターネットのニュースを見ている。
- いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている。

三島の子どもたちの伸ばしたいところ

- 家で、自分で計画を立てて勉強すること
- 家で、学校の授業の予習・復習をすること

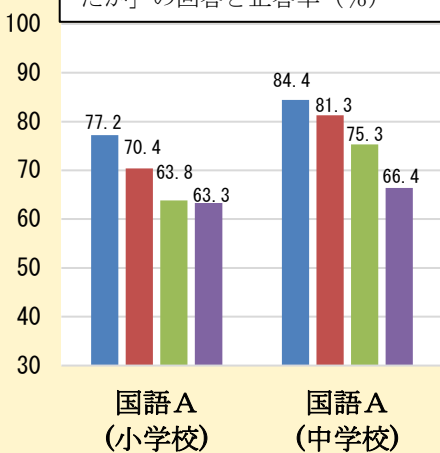
学習・生活習慣と学力の関係は？

次のような子どもたちは、教科の平均正答率が高いことがわかりました。



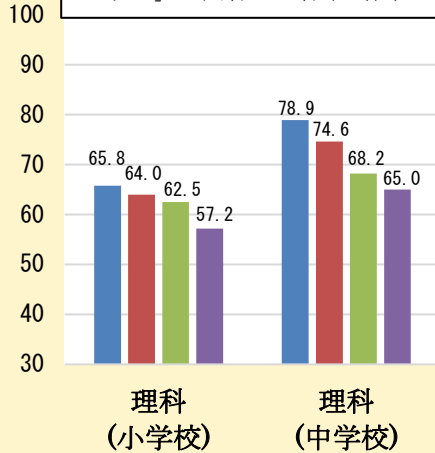
自ら考え、取り組むことのできる子

「これまでに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の回答と正答率（%）



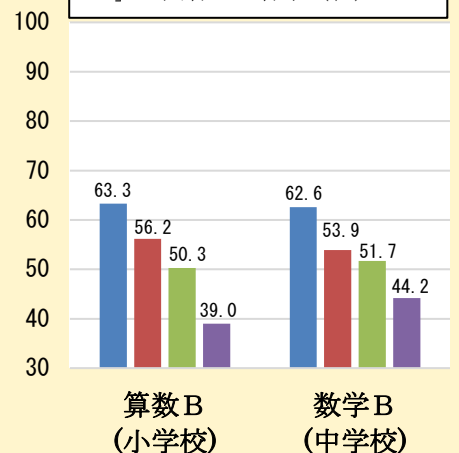
学習したことを生活と結びつけて考える子

「授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」の回答と正答率（%）



世の中の出来事に興味をもつ子

「地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか」の回答と正答率（%）



■当てはまる ■どちらかといえば当てはまる ■どちらかといえば当てはまらない ■当てはまらない



家庭での学習・生活習慣を、見直してみましょう。

国語

紙面の都合上、調査問題を省略して示しています。

こんなところができています

- 話し合いにおける司会の役割について捉えること【小学校】
- 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むこと（とほさざるなし）【中学校】
- 日常生活で使われている慣用句の意味を理解すること（心を打たれる）【小学校】【中学校】

三島の子どもたちの伸ばしたいところ 語句の意味を理解し、文や文章の中で適切に使う力



「せき」という読み方の漢字はいっぱいあるね。どの漢字になるのかしら。

席，責，関…どれを使えばいいのかな。意味を考えてみたらいいのかな。



漢字を文の中で正しく使うためには、読み方や字形に注意して繰り返し練習することにとどまらず、次の①～③のポイントを意識して学習してみましょう。



ポイント!

- 1 三角形の面**せき**を求める。
 - 2 大会でよい**成せき**を残す。
 - 3 **せき**任の重い仕事をする。
- 地元の野菜や果物などを使った新しいおかしを**せつ**極的に開発している。

【小学校】国語A8（ア）より
一部は、どのような漢字を使って書きますか。一部に使用して書く漢字と同じ漢字を使って書くものを、次の1から3までのの中から選んでください。

① 同じ音で読む漢字を集めてみよう。

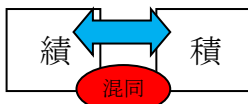
意味を辞書で調べると、他の読み方やその漢字の使い方も分かるよ。



「せき」と読む漢字には「積」や「績」があるね。「積」は「つむ」とも読むんだね。

② 同じ部分をもつ漢字や似た形の漢字を集めてみよう。

組み合わせる「つくり」や「へん」によって意味が違うよ。使い分けられるようにしましょう。



③ 習った漢字や知っている漢字を使ってみよう。

文や文章の内容に合った漢字を書けるようにしましょう。

「実績」という漢字を使いながら委員会の紹介をしてみるよ。



小学校で学習した漢字が、中学校3年生においても出題されています。



1～3は小学校、4～6は中学校で出題されました。
(小5)は小学校5年生で学習した漢字ということを表しています。

6 先制点を**ゆる**す。(小5)

5 舞台の**まく**が上がる。(小6)

4 紙をひもで**たば**ねる。(小4)

3 道具箱の中を**せい**理する。(小3)

2 **せい**限時間に**気**をつける。(小5)

1 **せい**造に必要な設備がある。(小5)

線部を漢字に直してみましょう。

チャレンジしよう!

学校では

- 習った漢字や知っている漢字を積極的に文の中で使う機会を増やします。
- 語句の意味や使い方に対する認識を深めるよう指導の充実を図ります。

家庭では

- 家庭学習でも習った漢字や知っている漢字を使いましょう。
- 分からない言葉や気になる言葉があったら調べましょう。国語辞典や漢和辞典だけでなく、電子辞書やインターネットなども活用できます。

算数・数学

紙面の都合上、調査問題を省略して示しています。

こんなところできています

○数の大小についての理解【小学校】

(問) 次の3けたの整数の大きさを比べます。

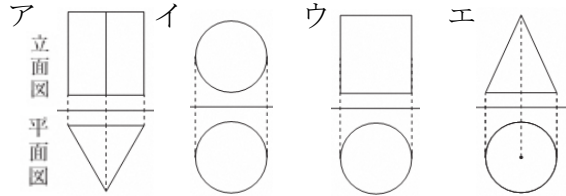
562 5□3

5□3が562よりも大きい数になるとき、□にあてはまる数字を0から9までの中から、すべて選びましょう。

【正答】6, 7, 8, 9

○見取り図・投影図の理解【中学校】

(問) 円柱の投影図を下のアからエまでの中から選びましょう。



【正答】ウ

三島の子もたちの伸ばしたいところ 場面を図や式とつなげて考える力

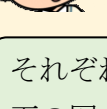
【小学校】 答えが $12 \div 0.8$ の式で求められる

A2 問題はどちらでしょうか。

- 1 mの重さが12kgの鉄の棒があります。この鉄の棒0.8mの重さは何kgですか。
- 0.8Lで板を12㎡ぬることができるペンキがあります。このペンキ1Lでは、板を何㎡ぬることができますか。

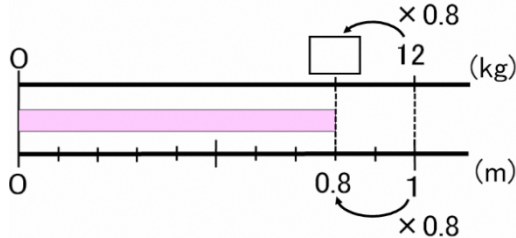
1は鉄の棒の長さが短くなるから、わり算になるんじゃないかしら？

ちょっとまってよ。減るからわり算と考えるのは違うんじゃないかな？

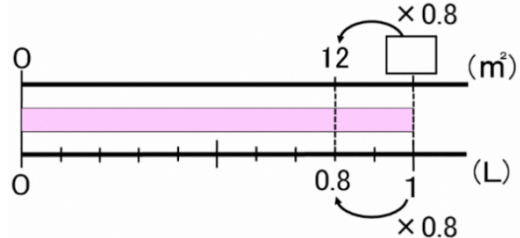


それぞれの場面を図で考えてみましょう!!
下の図の作り方を参考にしてください。

1を図で表すとこうなるよ。



2の図は1とちょっと違うみたい。



1でわからない重さの□を求める式は $\square = 12 \times 0.8$ になるよ。
 $12 \div 0.8$ の式にはならなかったね。



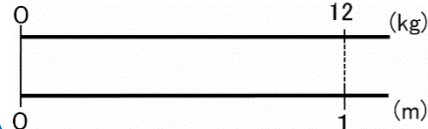
2は□の0.8倍が12㎡になるから、式で表すと $\square \times 0.8 = 12$ だね。つまり $\square = 12 \div 0.8$ になるから答えは2だよ。

ポイント!

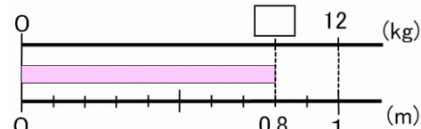
問題場面の数量関係を理解するために図を活用しましょう。

図の作り方

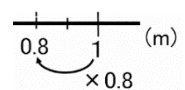
1の場合は重さと長さの線分が必要です。分かっている「1mのとき12kg」をかきます。



0.8mの棒を考えたとき、重さが分からないから□にします。



0.8mは1mの0.8倍です。これを矢印で表します。



このとき、□も12kgの0.8倍になります。

学校では

○答えの求め方や判断した理由について、言葉や数、式、図、表、グラフなどの表現を関連付けて問題解決をする学習を充実します。

家庭では

○日常生活の中で、長さや重さ、物の値段などに触れたり比べたりして、より算数・数学を身近に感じるようにしましょう。

こんなところができています

○科学的な言葉を正しく理解している【小学校】

(問) 流れる水の「土や石を積もらせる」はたらしきを何といいますか。

【正答】 たい積

「うでを曲げたりすることができる骨と骨のつなぎ目」のことを何といいますか。

【正答】 関節

○オームの法則について正しく理解している【中学校】

(問) 電圧 3.0V、電流 0.6A の時の抵抗の大きさを求めなさい。

【正答】

$$3.0V \div 0.6A = 5.0\Omega \quad \text{答え } 5.0\Omega$$

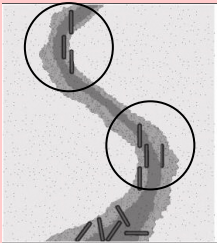
電流と電圧から抵抗の大きさを正しく求めることができる。

三島の子どもたちの伸ばしたいところ 実験結果と既習の内容を基に分析し、考察する力

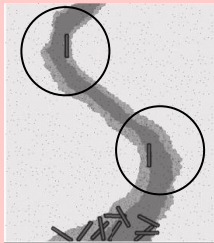
【小学校】 2(3)

土に溝をつけて、水の量を変化させて流したところ、以下のような棒の倒れ方でした。

ペットボトル1本



ペットボトル2本



上の実験結果から、川を流れる水の量が増えると、川の曲がっているところの外側と内側はどのようにけずられると言えますか？

- 1 外側も内側もけずられる。 2 外側も内側もけずられない。
3 外側だけがけずられる。 4 内側だけがけずられる。

【誤答例】

3 外側だけがけずられる。

(既習の知識が優先され、内側がけずられたという実験結果を踏まえた考察ができていない。)



川の曲がっているところでは、「外側がけずられる」と学習したね。(既習)

実験結果をみると、ペットボトル2本分流すと内側の棒も倒れていることが分かるよ。(実験結果)



実験結果から水の量が増えると内側もけずられることをとらえ、考察することが大切です。

【正答】

- 1 外側も内側もけずられる。

ポイント!

実験結果と既習の内容を合わせて、分析し、考察することが大切です。



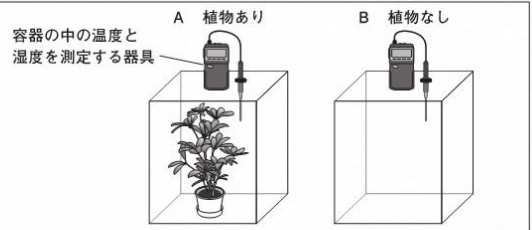
学校では

○実験結果や観察結果と、既習の内容を関連させて、分析し、考察する学習の充実を図ります。

【中学校】 9(2)

下のように容器の中の温度と湿度を測定しました。

【実験】



【結果】

AとBの容器の中の温度は22℃で変わらなかった。

		時間(時間)				
		0	1	2	3	4
湿度 (%)	A 植物あり	37	67	87	88	88
	B 植物なし	38	39	39	38	38

Aの容器の中の湿度が上昇した原因のうち、植物から出た水以外の原因を説明しなさい。

【誤答例】

・水蒸気が出たから。

(蒸散については理解しているが、他の原因を関連させて考察できていない。)



実験結果から、Aの容器の中の湿度が上昇したのはわかるけど、蒸散以外に何か関係があるのかな。(実験結果)

「土から水が蒸発している」ということを小学4年生の時に学習したね。(既習)



既習の内容である、土から水が蒸発したことも関連させ、考察することが大切です。

【正答】

土から水が蒸発して水蒸気になったから。

家庭では

○身の回りの自然現象や科学事象に興味関心をもつように、話し合う機会をつくりましょう。